

2020 年 3 月期第 3 四半期 電話会議（2020 年 2 月 14 日開催） 質疑応答 要旨

Q1. 賃金同一労働への対応について

A1. 顧客企業様との交渉は想定の範囲内で進捗しております。来期への影響額については、最終合意となる本年 3 月末まで確定しない為、通期決算発表を行う 5 月中旬に開示する予定です。

Q2. 派遣 BPO セグメントにおける利益率について

A2. 前年同期と比較すると、エンジニア派遣領域において製造業を中心に景気の鈍化の影響を受けたこと、及びスタッフ紹介の売上高が減少したことにより利益率が若干下がる結果となりました。

Q3. リクルーティングセグメントの生産性改善状況について

A3. 昨年 11 月にサービス終了した「an」事業から人材紹介事業へ異動した人員の戦力化については一定期間かかるため、来年度下期からの収益貢献を見込んでいます。

Q4. リクルーティングセグメントにおけるマクロ環境の影響について

A4. 直近の統計を見ると有効求人倍率は 1.57 倍と高水準を維持しておりますが、有効求人数は前年同期比減少に転じており、一部業種では採用抑制の動きも見られます。マクロ環境が当セグメントの業績に多少なり影響を与えていると認識しております。

以上